

令和7年9月8日

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会

事業委員長 入江 健二

公印略

第11回山岳トンネル維持管理業務講習会(基礎編)のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

さて、本会では保守管理小委員会（委員長：井料 青海）企画のもと第11回目となる維持管理業務講習会（基礎編）を下記のとおり実施することといたしました。本講習会は、山岳トンネルの維持管理業務における点検作業に従事することができるレベルの技術者育成を図ることを目的として実施します。構造の対象は矢板工法および NATM で施工されたトンネルとし、維持管理の概要、点検、記録を主な講習範囲とします。

つきましては、山岳トンネル調査・点検に携わる技術者の皆様にとりまして、有識者の経験を踏まえた大変有意義な講習会と存じますので、多数ご参加くださいますようご案内いたします。

なお、今回は会場参加及び Zoom システムを利用したリモート参加（聴講）の併用型講習会と致します。

敬 具

記

1. 開 催 日：令和7年12月16日(火) 9：30～17：00
2. 拠点会場：コンワビル13階第2・3会議室 〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22
3. プログラム：別紙のとおり
4. 定 員：会場参加 40 名、WEB 参加 100 名
(会場参加の場合、定員になり次第、締切とさせていただきます)
5. 受 講 費：会場参加 個人会員 12,000 円、団体会員 14,000 円、一般 18,000 円
(テキスト代込み) WEB 個人会員 10,000 円、団体会員 12,000 円、一般 15,000 円
6. 受講申込と支払方法

①受講申込方法：事前参加申込みを原則とします。

令和7年12月2日(火)までに、本会ウェブサイト申込フォームから申込みをお願いします。申込完了後、メールにより受付番号をご連絡いたします。なお、電話での申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

②受講費のお支払方法

参加費は、受付番号発行後、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入の上、令和7年12月9日(火)までに下記によりお振込みください。領収書をご希望の方は別途、お申し出ください。なお、参加費の払戻しはいたしかねますが、団体会員の場合の代理参加は差し支えありません。

郵便振替口座 00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会

③受講要領等

当日の資料(ダウンロード方式)、事前質問提出要領、WEBでの受講要領等につきましては、講習会開催3週間前頃にメールで送付いたします。必ずご確認願います。

7. その他：

- ①当日の講義資料に対する質問を事前に提出頂き、各講義等の中で可能な限り質問に答えていきたいと考えています。参加要領に示すとともに、受講者に対しては改めてご案内いたします。
- ②本発表会は(公社)土木学会のCPDプログラムとして申請中です。認定後は、ホームページに掲載いたします。
- ③本講習会は、維持管理の概要、点検、記録を主な講習範囲とします。調査、診断、措置についての講習をご希望の方は、別途実施の「維持管理業務講習会（実践編）」の受講もご検討ください。
- ④お問い合わせ 講習会に関する質問は下記にお願いいたします。

(一社)日本トンネル技術協会 維持管理講習会基礎編係

TEL:03-3524-1755 e-mail : event@japan-tunnel.org

拠点会場案内図

コンワ会館 13 階会議室 〒104-0045 中央区築地 1 丁目 12-22 コンワビル



第 11 回山岳トンネル維持管理業務講習会（基礎編）プログラム

令和 7 年 1 2 月 1 6 日(火)、9 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0

コンワビル 13 階第 2 ・ 3 会議室 〒104-0045 中央区築地 1-12-22

基本プログラムを以下に示しますが、質問への対応で変更(延長)の可能性がございます。

09:30~09:40 (10) 講習会の取組み 梶山 大貴
東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター地下・トンネル構造ユニット主任
(内容：講習会の目的と概要、保守管理の現状)

09:40~10:05 (25) トンネル維持管理概論 砂金 伸治
東京都立大学 都市環境学部 教授
(内容：維持管理を担う技術者の技術の重要性について)

10:05~10:10 (5) 質疑応答

10:10~10:55 (45) 矢板工法トンネルの施工方法 森崎達之助
寿建設(株) 代表取締役副社長
(内容：矢板トンネルの施工方法と点検作業時の着目点)

10:55~11:00 (5) 質疑応答

11:00~11:10 (10) 休憩

11:10~11:55 (45) NATM トンネルの施工方法 永田 常雄
(株)鴻池組 土木事業総轄本部 技術本部土木技術部 課長
(内容：NATM トンネルの施工方法と点検作業時の着目点)

11:55~12:00 (5) 質疑応答

12:00~13:00 (60) 昼食

13:00~14:30 (90) トンネル変状概論 小島 芳之
(株)ジェイアール総研エンジニアリング 取締役 実験・分析技術部長
(内容：変状原因（外因・内因）と変状事例について)

14:30~14:40 (10) 質疑応答

14:40~14:50 (10) 休憩

14:50~16:20 (90) トンネル点検概論 小泉 悠
(国研) 土木研究所道路技術研究グループトンネルチーム主任研究員
(内容：点検・調査における目的、種類、留意点について)

16:20~16:30 (10) 質疑応答

16:30~17:00 (30) まとめ (前掲) 梶山 大貴
(内容：確認試験、アンケート実施)